

環境創生部門社会基盤・防災コース 平成 27 年度第 1 回教室会議議事録

日 時：2015 年 4 月 8 日（水） 17:30～18:00 【環境創生部門会議終了後、学科会議室に移動して実施】

場 所：7 号館 2 階 7207 室

出席者：清水，若井，渡邊，伊藤，鶴崎，金井，斎藤，窪田，松本

議事：

- ・ 3 年次編入生の単位互換：松本（3 年担任）  
3 年次編入生の単位互換認定について審議を行った。
- ・ 修士学生の学生表彰制度：若井（大学院教務）  
修士論文の学生表彰制度について審議を行った。
- ・ 新入生アンケート：松本（蔡 1 年生担任の代理）  
新入生アンケートの実施状況について報告を行った。
- ・ 外部評価：清水（学科長）  
外部講師の方から意見聴取を行うこととし、本年度は伊藤・小澤の両名が外部講師に依頼する方針で検討を進めることとした。  
先月実施した桐生土木 OB からの意見収集の結果を報告し、意見交換を行った。
- ・ 教育改善年間計画および PDCA 案件に関する審議：清水（学科長）  
教育改善に関する年間計画について審議を行い、
  - 1) 自己診断シートの提出時期について
  - 2) 卒業生アンケートの結果について
  - 3) FD 活動について審議を行なった。
  - ・ 自己診断シートの提出時期は前回審議結果を踏まえて 5 月および 11 月の 2 回とすることとした。
  - ・ 本年度も卒業生アンケートを実施する予定とした。実施対象・方法は引き続き検討することとした。
  - ・ 「FD 活動報告会」については先月教室会議での提案通り、事前に担当教員を定め、その報告案件を中心に審議・意見交換を行う方式で実施することとした。次回は斎藤先生がご担当とした。PDCA 案件としては、「自己診断シートの運用」が実施中であり、これも引き続き検討することとした。

## 環境創生部門社会基盤・防災コース 平成 27 年度第 2 回教室会議議事録

日 時：2015 年 5 月 13 日（水） 18：30～19：00 【環境創生部門会議終了後、学科会議室に移動して実施】

場 所：学科会議室

出席者：清水，小澤，金井，斎藤，窪田，伊藤

議事：

- ・ 土木施工管理、建設機械施工、建築施工管理の受験資格：斎藤  
土木施工管理、建設機械施工、建築施工管理の種目について総合理工学科環境相政専門教育プログラム（社会基盤・防災コース）が受験資格を認められたことが報告された。
- ・ ちびっ子大学、テクノドリームツアー：小澤（広報委員）  
ちびっ子大学の実施担当については輪番制で伊藤研究室が担当することが確認された。テクノドリームツアーについては実施を担当しなくてもよさそうである。
- ・ FD 活動報告会 1：斎藤  
他大学の博士課程の学位論文審査を担当したところ、発表と質疑が英語で実施され、そのあとに英語の試験が行われていた。学位論文は英語。博士課程の間に 3 回の審査があり、すべて英語。将来的には本学もそのようになる可能性があるので、他大学土木系学科における英語教育に対する取り組みを例として参考にしながら学生のみならず、教員側も英語力向上に努める必要がある。
- ・ FD 活動報告会 2：斎藤  
他大学（東工大）の FD の実施例を紹介、全学の FD に参加した教員からその内容を学科に紹介してもらい、卒業生をよんでどのようにしたら学科教育を改善できるのか意見を聞いていたとのこと。
- ・ FD 活動報告会の次回以降について：伊藤  
次回の教室会議では伊藤が担当する。以降、JABEE 受審校研修会に参加される鶴崎先生や講師の若井先生にご報告いただきたいという要望もあったので、1 回の教室会議で複数人でも良いので FD 提供の内容がある教員が先んじて順次担当し、未担当の教員はその後担当できるように準備することとした。
- ・ ベストティーチャー賞：清水（学科長）  
本コースの松本先生がベストティーチャー賞優秀者に選考され、さらに最優秀候補者に選考された。6 月 9 日に公開模擬授業があることが報告された。
- ・ 次回の教室会議：清水（学科長）  
清水コース長が学会で不在のため、次回は 7 月に実施する可能性が高い。

環境創生部門社会基盤・防災コース 平成 27 年度第 3 回教室会議議事録

日 時：2015 年 7 月 8 日（水） 18：00～19：00 【環境創生部門会議終了後、学科会議室に移動して実施】

場 所：学科会議室

出席者：清水，若井，渡邊，伊藤，鶴崎，小澤，金井，斎藤，窪田，蔡，松本

議事：

- ・ 3 年次編入学試験の合格者選考について：金井（入試委員）  
3 年次編入学試験の合格者選考方法について審議を行った。
- ・ 研究室配属について：松本（3 年担任）  
研究室配属を昨年度と同様の段取りで実施することが承認された。
- ・ 公開講義について：斎藤（授業評価委員）  
公開講義の実施状況の報告と，現在も実施期間中であるので講義の見学等可能である旨が報告された。
- ・ 授業評価：斎藤（授業評価委員）  
授業評価アンケートおよびその後の学生との懇談会の実施状況について報告がなされた。
- ・ 答案の回収・保管：松本（学務委員）  
期末試験の実施に際し，答案用紙の回収・保管の実施が確認された。
- ・ FD 活動報告会 1：伊藤  
ベストティーチャー最優秀賞選考資料を参照し，教員と学生との双方向のやり取りを重視する，なるべく学生に質問するなどして参加させる，授業以外の場での学生との交流を密にするなどの取り組みが有効であるとの報告がなされた。
- ・ FD 活動報告会 2：松本  
教室会議において継続的に学科の FD 活動として実施してきた「FD 活動報告会」の場において，各教員から報告された種々の授業改善のアイデアを講義に取り入れた結果，ベストティーチャー最優秀賞を受賞することができた。今次の受賞は FD 活動報告会の成果ともいえることから，学科の FD 活動が有効に機能している証左といえるのではないかと報告がなされた。

環境創生部門社会基盤・防災コース 平成 27 年度第 4 回教室会議議事録

日 時：2015 年 9 月 9 日（水） 18：00～19：00【環境創生部門会議終了後、コース会議室に移動して実施】

場 所：学科会議室

出席者：清水，若井，渡邊，小澤，金井，斎藤，窪田，蔡，伊藤

議事：

- ・3 年次編入学試験：金井（入試委員）  
3 年次編入学試験の合格者選考基準について議論した。
- ・ネットワークシステム更新：窪田（情報システム運用委員）  
年度末に行われるネットワークシステム更新に関して、MAC アドレスの登録が必要となること等を案内した。また、ネットワーク更新に伴う固定 IP アドレスの調査の依頼を行った。
- ・JABEE 自己点検書：清水（コース長）  
JABEE 実地審査を前に審査長らにより自己点検書のチェックを受けたため、指摘事項や補足資料などについて確認した。  
実地審査は 10 月 12 日および 13 日。
- ・FD 活動報告会：若井  
技術士資格をとりまく状況について報告した（PE、細目など）。大学ではコアカリキュラムの内容およびその教育が重要である。  
(次回の FD 活動報告会は清水先生)

環境創生部門社会基盤・防災コース 平成 27 年度第 5 回教室会議議事録

日 時：2015 年 11 月 11 日(水) 18:00～19:00 【環境創生部門会議終了後、コース会議室に移動して実施】

場 所：学科会議室

出席者：清水, 若井, 渡邊, 伊藤, 小澤, 斎藤, 窪田, 蔡, 松本

議事：

- ・ JABEE 中間審査結果をふまえての検討：清水(学科長)

JABEE 中間審査結果をふまえ、学科の教育改善について WG を立ち上げ、PDCA 検討案件として、改善点を反映させた体制で次年度より実施できるよう、継続的に審議を行うこととした。

- ・ 外部評価会議報告：清水(外部評価担当)

外部評価会議の実施結果について報告がなされ、以下の意見を徴集した。

- 1) 土木の主要 5 分野を必修としている現状を維持すべきである
- 2) 広い視野を持つための様々な分野の講義等を実施することも重要だが、むしろ主要分野の基礎を重点的に習得させることの方が重要

- ・ FD 活動報告：清水(担当)

外部評価会議の結果をふまえ、主要分野の必修化維持や重点的な基礎学力の向上についての重要性について報告がなされ、意見交換を行った。

(次回 FD 報告担当は小澤先生)

- ・ PDCA 案件の審議：清水(学科長), 各 WG 担当者および伊藤・松本(学務委員)

- 1) 自己診断シートの回収時期・回数といった運用方法について、現状の取り組みで有効に機能していることが確認できたことから、WG 活動としては完了とすることとした。
- 2) FD 活動報告に関する WG は、JABEE 中間審査結果をふまえての全体的に教育改善検討に盛り込むこととし、個別 WG としては一旦完了とすることとした。
- 3) JABEE 中間審査結果をふまえ、学科の教育改善を全体的に検討することとし、これを PDCA 検討事項として以後継続的に審議し、次年度からの教育改善活動に反映させることとした。

環境創生部門社会基盤・防災コース 平成27年度第6回教室会議議事録

日 時：2015年12月9日(水) 17:30～18:00 【環境創生部門会議終了後、コース会議室に移動して実施】

場 所：学科会議室

出席者：清水，渡邊，伊藤，鶴崎，斎藤，窪田，蔡，松本

議事：

- ・授業評価アンケート：(授業評価委員)

予定通り，授業評価アンケートおよびその後の意見交換会までが実施されることが報告された。

- ・学科の教育改善の継続審議：伊藤・松本(学務委員)

学科の教育改善について，継続審議を行い，年間定例スケジュールの表記方法について，検討を行った。  
次回以降も継続的に審議を進めることとした。

環境創生部門社会基盤・防災コース 平成 27 年度第 7 回教室会議議事録

日 時：2016 年 1 月 13 日(水) 17：30～18：00 【環境創生部門会議終了後、コース会議室に移動して実施】

場 所：学科会議室

出席者：清水，若井，渡邊，伊藤，鶴崎，金井，斎藤，窪田，松本

議事：

- ・学科の教育改善の継続審議：伊藤，松本(学務委員)  
学科の教育改善活動について，継続審議を行った。特に，自己診断シートの提出を進級規定に明記する  
複数の学習・教育到達目標に関連する講義等について，見直しを行いより実態に合わせて表記を改善することが了承された。
- ・授業評価アンケート，公開講義：斎藤(授業評価委員)  
授業評価後の学生との懇談会の実施および公開講義の実施について，アナウンスがなされた。
- ・FD 活動：伊藤(担当)  
本コースの学生（2 年生）が，講師の矢嶋先生とコミュニケーションをとりながら聴講し，終了後も意見交換したとのことである。  
意識が高い学生が多いようである。  
海外で働くことを希望する学生が過半数を超えているということで各専門科目の中でも海外の話を取り入れていくなどにより学生の意識を高めることができるとわれ，FD に有用な情報である。  
次回 FD 活動報告の担当は小澤先生，その次が金井先生とした。

環境創生部門社会基盤・防災コース 平成 27 年度第 8 回教室会議議事録

日 時：2016 年 2 月 10 日(水) 17:00～18:00 【環境創生部門会議終了後、コース会議室に移動して実施】

場 所：学科会議室

出席者：清水，渡邊，伊藤，鶴崎，小澤，金井，斎藤，窪田，蔡，松本

議事：

- ・卒業式等の学位記授与学生の選出：伊藤(教務委員)

卒業式等の学位記授与学生を，例年通り成績優秀生上位 2 名とすることとした。

- ・3 年生編入性の単位認定：金井(入試委員)

次年度の 3 年次編入生の単位認定作業について，例年通りの作業手順で実施することを確認した。

- ・FD 活動：小澤(担当)

中日本建設コンサルタントの方数名に，外部評価を実施していただいた際のヒアリング結果について報告がなされた。

基礎学力の重要性が企業としても認識されており，同時にコミュニケーション能力の必要性が強調された。コミュニケーションスキルは若いうちの方が身につけやすいため，インターンシップ等を活用して積極的に取り組んで欲しいとの要望があったと報告がなされた。

報告後，教員間で意見交換を行った。

次回 FD 活動報告の担当は金井先生，その次が鶴崎先生とした。

## 環境創生部門社会基盤・防災コース 平成 27 年度第 9 回教室会議議事録

日 時：2016 年 3 月 9 日(水) 18:00~19:00 【環境創生部門会議終了後、コース会議室に移動して実施】

場 所：学科会議室

出席者：清水, 若井, 渡邊, 鶴崎, 金井, 斎藤, 窪田, 蔡, 松本

## 議事：

- ・卒業論文発表会の評価方法にてについて：清水(学科長)  
評価については例年通りの方法で実施，ただし，最優秀および優秀発表者の選定については全教員が 2~3 名程度に投票して集計する簡易方式に変更することとした(修士論文公聴会についても同様の方式とすることとした)。
- ・教育改善に関する年間計画の立案：清水(学科長)  
本年度の教育研究活動について意見交換を行い，次年度も引き続き現行の定例スケジュールに則って実施する方針とした。
- ・自己診断シート：松本(学務)  
自己診断シートの配布・記入説明・回収および点検について各担当に連絡した。
- ・新入生アンケート：松本(学務)  
新入生アンケートを，次年度も引き続き現行の段取りで実施する方針を確認した。
- ・卒業生アンケート：清水(学科長)  
卒業生アンケートについては，全学的な動向も参考にしながら，継続して審議することとした。
- ・シラバス記入の周知・記入・点検：松本(学務)  
シラバスの記入について改めて依頼した。
- ・教育関係の外部資金申請計画：清水(学科長)  
例年通り，次年度も申請することを確認した。
- ・3 年生編入性の単位認定：窪田(2 年生担任)  
次年度の 3 年次編入生の単位認定作業について，例年通り作業実施中である旨，報告が為された。
- ・外部からの意見徴収：清水(学科長)  
本年度同様の方針で継続的に実施することとした。
- ・後期期末試験成績の点検：清水(学科長)  
後期期末試験の成績の点検を，スケジュールに則って現在実施中である旨，報告がなされた。
- ・地域貢献諮問委員会：清水(学科長)  
スケジュール通り，今後実施される予定である旨，報告がなされた。
- ・PDCA 案件：松本(学務)  
JABEE 中間審査を受けて，複数目標に関係する表記となっている科目群について，より現状に則した表記に修正することとした。
- ・FD 活動：松本(学務)  
本年度の FD 活動の実施状況について意見交換を行い，コミュニケーション能力を高める教育をさらに充実していく必要があることが確認された。FD 活動は良好な成果が挙げられているものとして，次年度も引き続き現行の段取りで実施していくこととした。
- ・FD 活動：金井(担当)  
情報処理(1 年)および都市工学演習(2 年)において，word や powerpoint を用いて研究室や地域に関する調査内容を発表させる取り組みを実施したところ，主体的に学ぶ姿勢を一部の学生から引き出した旨の報告があり，貴重な FD 事例として学科内で意見交換を行った。